様式第１号（第３条関係）

|  |
| --- |
| 受付番号 |
|  |

　年　　月　　日

　公益財団法人東京都中小企業振興公社

理事長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〒　　　－

　　　　　　　　　　　　　　　　 登記上の

　　　　　　　　　　　　　　　　　本店所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　　名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　役職名

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名　　　　　　　　　　　　実印

　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏　　　名） 　　　　　　　（印鑑登録済のもの）

**2019年度　中小企業プロモーション支援事業申請書**

下記のとおり中小企業プロモーション支援事業に申請します。

記

**１　プロモーション計画の名称（３０文字程度）**

**２　プロモーション計画の概要（対象とする製品、技術、サービスは除き、１００字程度で記載してください。）**

＜対象とする製品、技術、サービス＞

**３　申請者の概要**

|  |  |
| --- | --- |
| 個人の場合 | ふりがな |
| 氏　名 |
| 法人の場合 | ふりがな |
| 企業名 |
| ふりがな |
| 代表者名 |
| 連絡先住所 | 〒 |
| 連絡担当者 | 氏名 |  | 部署名 |  |
| TEL |  | E-mail |  |
| 設立年月日 | 　年　　　月　　　日 |
| URL |  |
| 業　種（大分類） |  | 資本金 | 千円 |
| 会社概要 |  |
| 従業員数 | 　　　　　　　　　名　（内訳　　役員：　　　　名　従業員：　　　　名） |
| 希望する展示会（いずれか１つに○をつけてください） | 機械要素技術展　・　　ギフト・ショー秋　　・　　CEATEC JAPAN |

**４　（公財）東京都中小企業振興公社等利用状況**

|  |
| --- |
| 直近５年間について、以下の事業を利用されている場合は左の欄に○をつけて、申請した年度を右の欄に記載してください。 |
|  | 事業名 | 申請年度 |
|  | 製販一体型新製品開発支援事業（事業化チャレンジ道場） |  |
|  | ものづくりイノベーション企業創出道場（事業化チャレンジ道場） |  |
|  | TOKYOイチオシ応援事業 |  |
|  | 次世代イノベーション創出プロジェクト2020助成事業 |  |
|  | 先進的防災技術実用化支援事業 |  |
|  | 市場開拓助成事業 |  |
|  | 新・展示会等出展支援助成事業 |  |
|  | 革新的サービスの事業化支援事業 |  |
|  | 医療機器等事業化支援事業 |  |
|  | その他、国、都道府県、区市町村が実施する他の助成事業事業名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |

**※　記載欄は必要に応じて行を増やしてください。改行により記入欄が次のページになっても構いません。**

**※　簡潔かつ明瞭に表すよう記載してください。**

**５　（１）　優秀性**

|  |
| --- |
| ア　製品、サービス、技術の特徴、他社と比較して優れている点について記載してください。　　　　　　　　　　　　 |
| イ　競合他社の動向、市場環境における現状等を分析し、市場での優位性について記載してください。 |

**（２）　実現性**

|  |
| --- |
| ア　直近３か年の間で出展した展示会について（最も効果があったと判断した展示会１つについて、記載してください。）【展示会名称】【会期】【目標】【出展後のフォロー】 |
| イ　今後取り組みたい広告手法（展示会、WEB、パブリシティ等）について記載してください。 |
| ウ　イで記載した広告手法（展示会、WEB、パブリシティ等）の予算について記載してください。【　　　　　】　　　　　　千円【　　　　　】　　　　　 千円【　　　　　】　　　　　　千円 |

**（３）　人材育成への意欲**

|  |
| --- |
| ア　プロモーション計画担当者を育成することの必要性について記載してください。 |
| イ　担当する従業員の資格・経験等、プロモーション計画の実行体制について記載してください。 |

**（４）　支援終了後の展開**

|  |
| --- |
| ア　支援終了後に想定される自社のプロモーション活動及び予定経費について記載してください。【活動名】【予定経費】 |
| イ　支援事業を通じて学んだプロモーションに関する知識を、支援終了後のアに記載した活動を実施する際にどう活用する予定か、記載してください。 |